

2021年12月20日

各位

**「株式会社 TOWING」への出資について**

NOBUNAGA キャピタルビレッジ株式会社（代表取締役 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンド（以下「本件投資情報」ご参照）が株式会社 TOWING（代表取締役兼 CEO 西田 宏平、以下「TOWING」といいます。）に出資しましたので、お知らせいたします。

出資については、

- 土壌をデザインする技術を活かし、「地球上における循環型農業の発展」と「宇宙農業の実現」を目指すミッションに共感したこと
- 課題を抱える農業分野にイノベーションを創発し、持続可能な農業を創造していく強い意志を感じたこと
- 農業の未来に真摯に向き合い、創業時より「宙農（宇宙農業）」という新たな分野に挑戦し続けるチームに期待したいこと

などから決定したものであります。また、TOWING は地域から世界共通の課題である「農と食」の未来を変えていける企業であると確信しています。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップへの投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

**□ 本件投資情報**

対象ファンド	NOBUNAGA Village Fund 投資事業有限責任組合
出 資 日	2021年11月30日
出 資 形 態	株式の引受

#### □ 株式会社 TOWING について

TOWING は、環境に配慮した人工土壌「高機能ソイル（※）」を活用した次世代の作物栽培システム「宙農（そらのう）」を開発・販売する名古屋大学発スタートアップです。この人工土壌の技術をベースにし、地球上における循環型農業の発展と宇宙農業の実現を目指しております。

（※）高機能ソイル：植物の炭等の多孔体に微生物を付加し、有機質肥料を混ぜ合わせて適切な状態で管理してつくられた人工土壌のこと。国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が開発した技術に基づき、TOWING が栽培システムとして実用化しております。高機能ソイルには、大きな特徴が以下の3点挙げられます。

- ① 有機質肥料を高効率に無機養分へと変換できること
- ② 畑で良い土壌を作るためには通常3～5年くらいかかるが、高機能ソイルはわずか1カ月程度で良質な土壌となること
- ③ 本来であれば廃棄・焼却される植物残渣の炭化物を高機能ソイルの材料とするため、炭素の固定や吸収効果も期待できること



#### <株式会社 TOWING 会社概要>

代表者：代表取締役兼 CEO 西田 宏平

所在地：愛知県名古屋市南区前浜通 7-1-2 NT ラボ

設立：2020年2月27日

事業内容：循環世代作物栽培システム(宙農)の開発/次世代作物栽培システム(宙農)の導入支援サービス

URL：<https://towing.co.jp/> (コーポレート サイト)

(ご参考)

TOWING は、十六銀行、野村証券株式会社、有限責任監査法人トーマツの3社による民間主導型ベンチャー支援ネットワーク「NOBUNAGA21」第20回地域経済活性化セミナー(2021年3月17日)におきまして、ビジネスプラン助成金の最優秀賞を受賞しています。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

インベストメント部・太田

TEL(058)264-5516